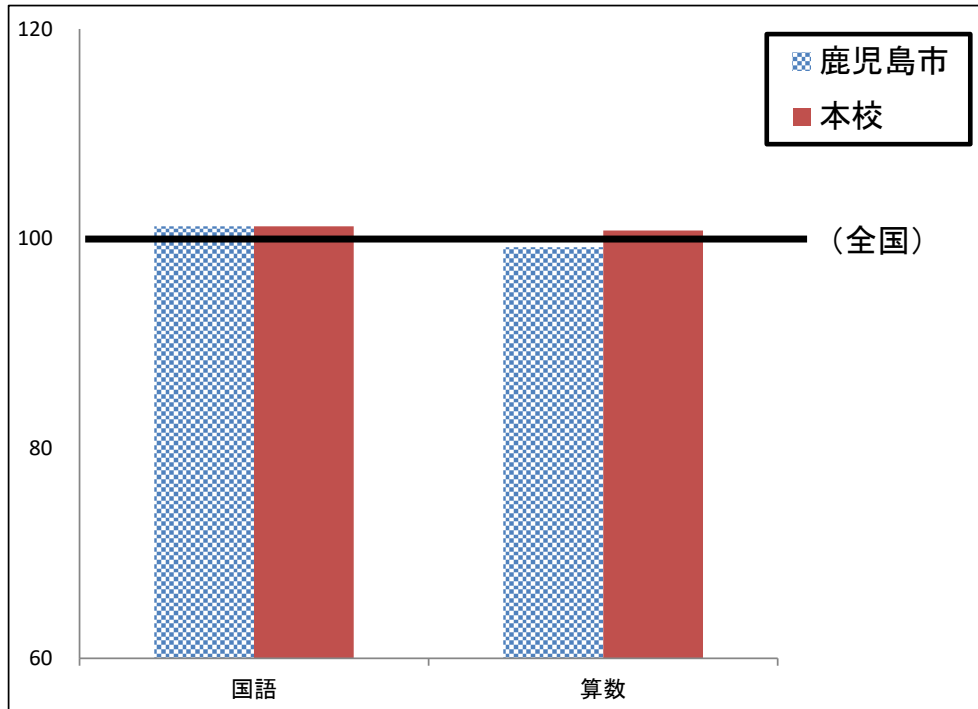


令和5年度全国学力・学習状況調査結果について
吉野小学校

1 自校・市・全国の平均正答率の比較
〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

【国語】

①課題

・図表やグラフなどを用いて、複数の情報を整理して自分の考えをまとめたり、自分の考えが伝わるように書き表したりすることに課題が見られた。

②改善策

・情報の関係を様々な方法で整理させることで、考えを明確にしたり、思考をまとめたりできることを実感させる。

・目的や意図に応じて、話の内容をとらえさせるように指導を工夫する。

・話し手(第三者)の考えと自分の考えの相違点を明確にして、自分の考えをまとめる手順とスキルをマスターさせる。

【算数】

①課題

・正三角形の性質については理解しているが、高さが具体的に示されていない複数の三角形について、それらの面積の大小を判断するため必要な情報を見出し、その理由を記述することに課題が見られた。

②改善策

・具体的に数値が示されていない場面において、問題を解決する際に必要な情報を見出したり、適当な数値を当てはめて考えたり、高さと底辺を同じにした形の違う三角形を描かせたりすることを重点的に指導していく。

【全体的に】

①課題

・児童質問紙の結果から、自分の考えや意見を発表することが苦手な児童が多く、自己肯定感が低い傾向がある。

・新聞を読む児童が少ない。

②改善策

・道徳や学級活動等の時間に、多様な考え、新たな見方や考え方を受け入れ、一人一人の考えや活動のよさを認め合う場やグループでのシェアリングの場を意図的に設ける。

・自己肯定感を高める教師のかかわりを実践する。(言葉遣い・あいさつ・児童を褒める・認める・リフレーミングの考え方を生かした言葉かけ)

・個に応じた役割を設定し、所属意識を高めるようにする。

・新聞を活用した課題を学校や家庭学習で取り入れる。(スクラップの宿題等)